

毎日の保育をもっとHappyに!

2022 9



「Pot指導計画」
10月の計画のヒント



ポット



身近な秋を発見!!

秋の自然物で 作ろう

シアター ペープサート

いも掘りうんとこしょ!



Pot プチ特集

「言葉による伝え合い」
を育てるには?

ニコニコ

0・1・2歳児

生活 あそび 保護者

大特集

コロナ禍を経て 園行事について考えてみる

前月末の子どもの姿

- 毎日の積み重ねにより動きや考えの幅が広がり、理解も深まってきたので、積極的に行動する様子が見られている。
- 友達からの刺激を多く受けて、競争心や協力する気持ちが高まってきた。

ねらい

- 季節の変わり目を、健康で快適に過ごす。
- 友達と共通の目的に向かって協力し、仲間意識を高める。
- 友達と互いの気持ちや表現を認め合ったり、意見を出し合ったり、工夫したりしながら活動を進めていく。

行事

- ★ 運動会
- ★ 秋祭り
- ★ なかよし保育 (地域の人や小学生と園児の交流活動)
- ★ 身体測定
- ★ 誕生会
- ★ 避難訓練
- ★ 園庭開放

経験する内容

- 汗を拭いたり、衣服調節や活動のあとの手洗い、うがいを、自分からていねいに行ったりする。
- 友達と意見を出し合いながらルールを発展させて、遊びを進める。
- 目的に向かって友達と協力し合い、みんなでがんばろうという気持ちをもつ。
- 運動会に参加して、最後までやり遂げた達成感を味わう。
- 友達と、買い物ごっこやお店屋さんごっこを楽しむ。
- 秋の自然に触れ、園外保育や紅葉などで季節を肌で感じる。
- 共通の目的に向かって互いの考えを出し合う。
- 秋の歌を、自然を感じながら気持ちを込めてうたう。
- 友達といっしょに、曲に合わせて踊ったり、隊形を作り出す爽快感を味わったりする。
- 和太鼓をのびのびとたく気持ちよさと、みんなの音が合ったときの力強さを味わう。



環境構成のポイント

- 手洗い、うがい、消毒をすることの大切さを、絵本やお話を通して伝えていく。
- 大勢で楽しめる集団遊びを工夫するとともに、広い場所や用具も用意して、楽しめるようにする。
- 運動会で必要な道具などを自分たちで準備できるように、材料をそろえておく。
- 子どもたちが自分たちでお店屋さんを盛り上げたり、買い物を楽しみやすくしたりする空間を作る。
- 親しみやすく、情緒豊かな言葉の歌を選ぶ。
- コーンなどの目印で、移動がわかりやすいような工夫をしていく。
- たたきやすく、合わせようとする気持ちが高まるようなリズムを考えていく。



ねらいに即した活動予定

- 集団遊び (おにごっこ、サッカー、固定遊具)
- 競争や運動遊び (かけっこ、リレーなど)
- 運動会への参加 (リレー、バルーン、鼓笛、遊戯など)
- 秋祭りへの参加 (和太鼓発表、お店屋さん、買い物ごっこなど)
- 園外保育 「園バスでアクアリーナ公園へ」
- 季節のうた 「もみじ」



援助および配慮のポイント

- 体調を崩しやすい時期でもあるので、手洗い、うがいの大切さを伝え、自主的に取り組んでいけるように見守っていく。
- 自分たちで新しいルールを考えたり、ルールを守って遊んだりする楽しさを感じられるように導いていく。
- 自信に満ちて、はつらつとしている姿をしっかりと認め、遊びの幅や意欲が広がるように見守っていく。
- 運動会に期待がもてるような言葉をかけていくと同時に、気持ちの高揚で危険のないように、安定した雰囲気心がけていく。
- 思うようにいかない悔しさや、練習を重ねたがんばりを十分に受けとめ、自信をもって競技に参加できるように言葉かけをしていく。
- 友達といっしょに運動会を進めている姿を十分に認め、やり遂げたことの達成感や満足感をみんなで味わえるようにする。
- 秋祭りについて話し合う時間を設け、小さな子も楽しめるためにはどうすればよいか、考えが深まるように進める。
- 友達とお店を回る時間と、お店屋さんになる切り替えをグループで楽しく行えるように、流れについて十分に理解できるようにする。
- 空の高さや雲の形、動きなどの自然の変化や不思議さに気づけるように、いっしょに見たり声をかけたりしていく。
- みんなでいっしょに表現する楽しさや達成感を、十分に感じられるようにする。



いきいきタイム※1

のびのびタイム※2

※1 いきいきタイム…1号認定児と2号認定児がいきいきと過ごす時間
 ※2 のびのびタイム…延長保育の1号認定児と2号認定児がのびのびと過ごす時間

※3 お知らせくん配信…毎日の保育の様子を、保護者の携帯電話などに言葉と写真で知らせる。

養護

- 活動と休息のバランスに配慮し、心身ともに健康で安全に生活できるようにする。
- 一日の流れをわかりやすく伝えることで、子どもが見通しをもって活動や気持ちの切り替えができるように手助けする。

食育

- 青空ランチ (公園で運動したあと、みんなで食事を楽しむ)を実施する。
- 調理員と、三角の形のおにぎりを作ってみる。

家庭との連携

- 日々の子どもの様子を伝えることで、家庭でも行事を楽しみにしながら、準備をしたり体調を整えたりできるようにする。
【園だより、保健だより、お知らせくん配信 (※3)】
- 朝夕の気温差が大きいので、調節しやすい服をお願いする。

小学校との接続

- 自分の考えを出したり友達の思いを受けとめたりすることで、友達と協力し合って取り組んでいく。
- 生活の流れがわかり、そのために必要なことを考えて、目的をもって行動する。

子どもの育ちと自己評価・保育改善のポイント

子どもの育ち

- 友達と協力し合うことで、一人ではできない大きな達成感を感じ取ることができていたか。

自己評価・保育改善のポイント

- 子どもたちの行事に取り組む姿を保育者どうしで伝え合い、さまざまな課題を検討し、共通理解を図ることで、子どもたちの成長を保育者全員で見守り、喜び合える高まりがもてていたか。